

■ タイトル

100tクレーン組立中、ジブのトラスが破損・直撃し 墜落

■ 基本情報〔土木・**建築**〕

災害発生日	2012年 4月			
災害属性	被災程度	人災	被災者属性	-
被災者	職種	-	年齢	- 歳
	経験年数	- 年	就労日数	- 日
災害情報	型別	墜落・転落	起因別	クレーン
機械属性	機種	ラフタークレーン	能力	50 t
	仕様	-	その他	-

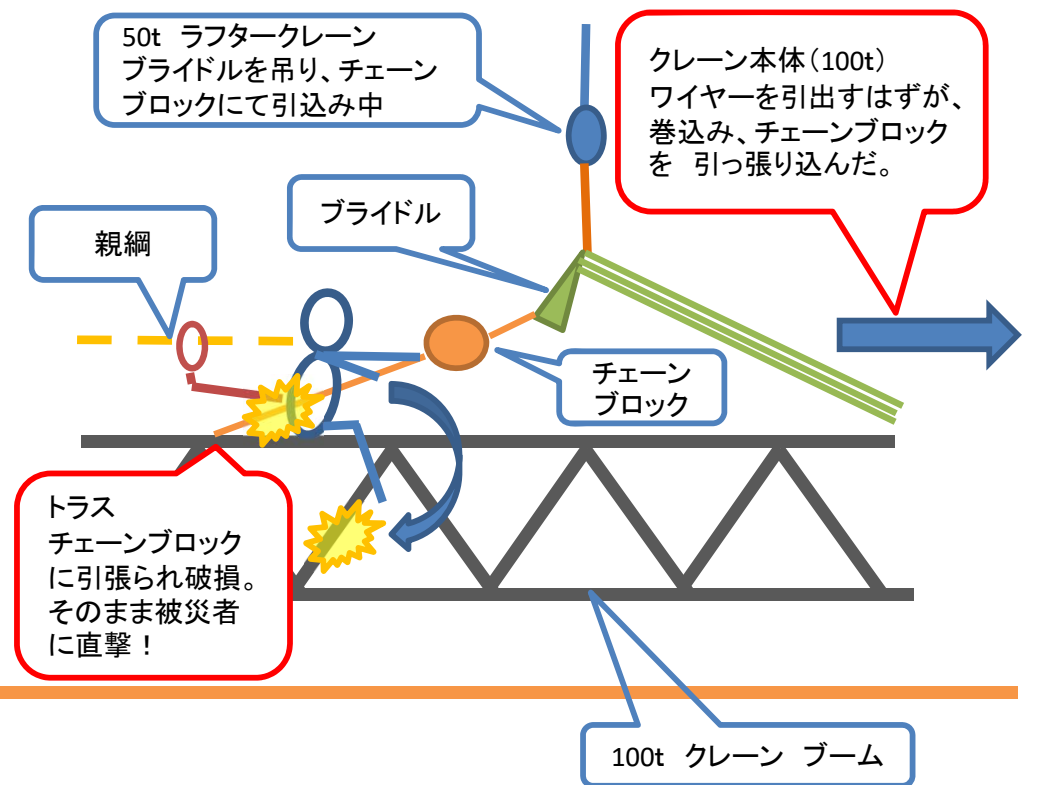
■ 事故・災害発生状況

100tクレーンを組立中、起伏ワイヤーを引き出すために、チェーンブロックでブライドルを引っ張っている最中、フック側のジブのトラスが破損し、被災者に直撃し墜落、トラスに顔面をぶつけた。

■ 発生要因（WG想定含む）

- ① 被災者は、チェーンブロックの“力”がかかっている直線上にいたため、破損したジブのトラスが直撃する結果となった。
- ② 100tクレーンの持込み時に、クレーンの整備不良(起伏ワイヤーの異常やトラスの腐食)を見つけることができなかった。
- ③ 起伏ワイヤーの復旧作業は、作業手順書に書かれていない“突発作業”であったため、現場の判断で行ってしまった。

■ 発生状況図



■ 再発防止対策（WG想定含む）

- ① チェーンブロックを使用する際は、フックが外れることを想定し、フックを固定する箇所点検をこまめに行う。
- ② 鉄骨建方用クレーン(100t)を使用する際は、機械の整備不良が無いよう、信頼できる業者を選定する。
- ③ 手順書に無い作業を行う場合は、作業を止め、変更手順を職長や上司と検討したうえで、関係者へ周知し、再開する。